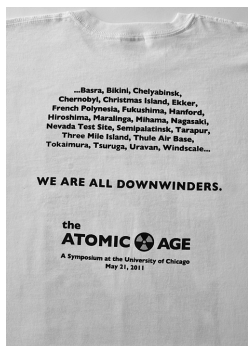


WE ARE ALL DOWNWINDERS

アーサー・ビナード ささやかなものですが、中澤さんにアメリカみやげを持ってきました。シカゴ大学で開かれた「The Atomic Age」というシンポジウムの公式Tシャツ。



中澤 ありがとうございます。

ビナード 胸にイリノイ州のバイロン原子力発電所の写真、背中には世界のいろいろな地名のリストがのっています。ネバダ、ビキニ、ウインズケール、チェルノブイリ、クリスマスアイランド、フクシマ、セミパラチンスク、ナガサキ、トウカイムラなどなど、そしてその下に「WE ARE ALL DOWNWINDERS」とある。「DOWNWINDERS」というのは核開発がすすめられて放射性物質がばらまかれるようになってからの造語なんですけど、日本語の訳語がなかったもので、うちの妻でもある詩人の木坂涼と二人でいろいろ考えて「風下っ子」と訳した。貝原浩のチェルノブイ

リスケッチが『風しもの村』（10年 パロル舎）といったたり、放射能汚染地域のことを「風下」という表現はあったけどこの「風下っ子」という日本語で伝わるかな？

中澤 わかると思いますがよ。ハリウッド俳優がばたばたとガンで亡くなっているのも、ロケ地が核実験の放射能で汚染されていたからですよ。それを「風下」という言葉を使って広瀬隆が書いていたのを読んだこともありまし。ビナード ハリウッド俳優も「風下っ子」にされたけど、彼らはタバコも吸ってたからそのせいにされたんだよね。「風下っ子」の問題は、アメリカ政府は何があっても認め

ない。これは、黒い雨の問題でヒロシマとナガサキ以来の、一種の伝統といえるでしょう。中澤さんが、自分が「風下っ子」になると初めて意識したのはいつ？

中澤 やっぱり一九八六年のチェルノブイリのときですね。地球全部が「風下っ子」になったわけですよ。でも、すでに五〇年代の太平洋での核実験でも、私たちは「風下っ子」になってたわけ……。

ビナード まったくその通りです。北極の水をボーリングして調べると、ビキニの水爆実験の降下物がちゃんと検出されるんですよ。一九四五年七月一六日に、アメリカ陸軍省がニューメキシコで行ったのが人類最初の核実験。「トリニティ」という名前をつけた。そのアルトニウム爆弾の死の灰が風によって遠くへ飛び、「風下っ子」の DOWN-